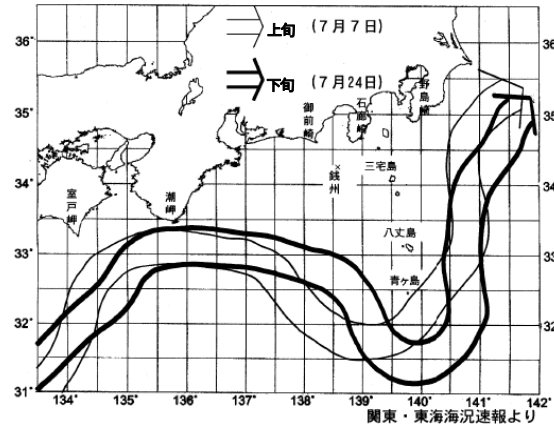


漁海況月報

平成29年7月1日

No. 7 ~7月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



7月定地水温の旬平均値(°C) (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	22.2	22.6	21.8	23.1	23.6	23.3
	0.2	1.3	0.2	0.2	0.8	0.6
中旬	23.7	23.5	23.7	25.4	26.0	25.4
	0.7	1.8	1.9	1.4	1.9	1.6
下旬	24.6	23.7	22.8	26.0	26.1	25.2
	0.3	1.0	-0.2	1.0	1.3	0.4
月	23.5	23.3	22.8	24.8	25.3	24.7
	0.4	1.3	0.7	0.9	1.4	0.9

*地頭方の水温観測は終了しました。

【黒潮流路】

黒潮は7月を通じてC型で、上旬は遠州灘沖32.5°Nから南東に進み、伊豆半島の沖32°N、139°Eから北東に進み青ヶ島の南を通過して33.5°N、141°E付近から北上した。中旬は遠州灘沖32.5°Nから南東に進み、青ヶ島の沖31.5°N、140°Eから北に進んだ。下旬は遠州灘沖33°Nを東南東に進み駿河湾の沖32.5°N、138.5°Eから南東に進み、31.5°N、140°E付近から北東に進み、その後32°N、140.5°E付近から北上した。

【県下沿岸域】

7月上旬は、稲取、沼津、焼津「やや高め」、伊東、下田、雲見「平年並」であった。中旬は、稲取、下田、沼津、焼津「高め」、伊東、雲見「やや高め」であった。下旬は、稲取、雲見、沼津「やや高め」、伊東、下田、焼津「平年並」であった。

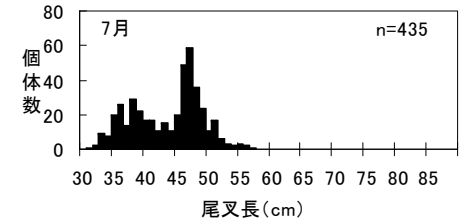
【竿釣りカツオ】

7月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚量は167トンで前年同月(75トン)の2.2倍であった。魚価は358円/kgで前年同期(368円/kg)をわずかに下回った。

漁場は、33°~34°N、138°~139°Eの伊豆七島周辺や駿河湾沖などを中心とした海域であり、水揚げされた魚体の銘柄は、小(尾叉長46~48cmモード)を主体に極小(尾叉長38~39cmモード)、チン(尾叉長35~37cmモード)、中(尾叉長50~51cmモード)であった。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚量(県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	平均水揚量/隻(トン)	平均単価(円/kg)
29年7月上旬	44	10	4.4	422
中旬	50	25	2.0	371
下旬	73	31	2.4	312
29年7月計	167	66	2.5	358
28年7月計	75	24	3.1	368
27年7月計	155	31	5.0	262



御前崎港における測定結果

【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は379トンで前年の同漁場の水揚量(195トン)の2.0倍であった。また、1か統あたりの水揚量は、54.1トンで前年(27.8トン)の2.0倍、平年(昭和57~平成28年の平均41.5トン)の1.3倍であった。水揚量の多い漁場は、古網漁場(96.7トン、マイワシ、ブリ、さば類)、次いで北川漁場(87.0トン、さば類、マイワシ、マアジ)であった。

多獲された魚種の水揚量は次頁(表)の通りで、さば類は122トンで前年比3.5倍、平年比1.2倍であった。さば類のうち、ゴマサバは121トン、マサバは0.5トンであった。なお、ゴマサバは尾叉長34~36cm主体、マサバは16~21cm主体であった。マイワシは64.5トンで前年比89%、平年比1.8倍、カタクチイワシは64.0トンで前年比1.9倍、平年比2.6倍であった。ブリは59.1トンで前年比3.7倍、平年比3.4倍であり、銘柄わらさ主体で、銘柄わらさ水揚量は53.3トン(前年比5.3倍、平年比12.3倍)と多かった。マアジは10.6トンで前年比4.6倍、平年比39%であった。なお、マアジは尾叉長19~21cm主体で、10cm前後の当歳魚および30cm以上の大型魚も漁獲された。その他の魚種については、シイラが前年比45%、平年比38%(5.7トン)と低調な漁獲であった。

多獲された魚種の主な漁場は次頁(表)の通りで、さば類は北川漁場が45%(54.7トン)、赤沢漁場が17%(20.6トン)、マイワシは古網漁場が54%(35.1トン)、伊豆山漁場が20%(12.9トン)、カタクチイワシは赤沢漁場が36%(23.0トン)、川奈漁場が33%(21.0トン)、ブリは古網漁場が64%(37.6トン)、谷津漁場が24%(14.1トン)、マアジは北川漁場が37%(4.0トン)、伊豆山漁場が22%(2.3トン)を占めた。

(表) 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
さば類	121.8	3.5	1.2	北川、赤沢、川奈
マイワシ	64.5	0.9	1.8	古網、伊豆山、北川
カタクチイワシ	64.0	1.9	2.6	赤沢、川奈、伊豆山
ブリ	59.1	3.7	3.4	古網、谷津、伊豆山
マアジ	10.6	4.6	0.4	北川、伊豆山、川奈

【サバ棒受網】

今月は棒受網のみの操業で、小川港にはゴマサバが642トン(前年同月比92%)水揚げされ、1隻あたり水揚量は22.1トン(前年同月24.0トン)であった。1kgあたり平均単価は79円で前年同月(87円)、前月(93円)を下回った。なお、マサバの水揚げはなかった。

漁獲されたゴマサバの体長組成は尾叉長28cmにモードを持っており、年齢組成は1歳魚主体であった。

小川港 さば類(棒受網漁業)水揚量

期間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
29年7月上旬	—	168	3	8	—	21.1	—	81	三宅
中旬	—	361	6	15	—	24.0	—	78	三宅、ひょうたん瀬
下旬	—	113	3	6	—	18.8	—	77	三宅
29年7月計	—	642	12	29	—	22.1	—	79	三宅
28年7月計	0	697	13	29	0	24.0	324	87	三宅、三本
27年7月	-	485	8	20	-	24.2	-	87	三宅、銭洲

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

*表中の「0」は水揚げがごく僅かであったことを示す。

【シラス船曳網】

主要6港(静岡、吉田、御前崎、福田、舞阪、新居)の総水揚量は92.9トンで前年同期(848.0トン)の11%、平年同期(812.0トン)の11%と、前年同期及び平年同期を下回った。1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が66kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が128kgであった。主要6港の1日1か統当りの平均水揚量は99kgと前年同期(388kg)の26%、平年同期(過去5か年平均:496kg)の20%と前年同期及び平年同期を下回った。また、平均単価は1,186円/kgと、前年同期(629円/kg)及び平年同期(716円/kg)を上回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新居	6.8	5	55	124	1,071
舞阪	35.9	9	244	147	1,162
福田	14.3	8	120	119	1,138
御前崎	7.3	10	85	86	1,213
吉田	7.1	11	189	38	1,435
静岡	21.4	11	242	88	1,203
平成29年7月計	92.9	55	935	99	1,186
平成28年7月計	848.0	97	2,188	388	629
平成27年7月計	30.8	17	268	115	714

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*平年同期:過去5か年(平成24~平成28年)平均値

【まき網(いわし類)】

マイワシの水揚げは、小川港では2.4トン(前年同月比27%、平年同月比52%)、沼津港では79.6トン(前年同月比1.6倍、平年同月比3.3倍)、静岡港では80kg(前年同月比71%、平年同月比3.5倍)、伊東港では1.9トン(前年同月比70%、平年同月比54%)であった。カタクチイワシの水揚げは小川港では42.9トン、沼津港では119.8トン、伊東港では5.4トン、静岡港では無かった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網8か統の水揚げは、マイワシが64.5トン、カタクチイワシが73.4トンであった。

*平年:過去5か年(平成24~平成28年)平均値

【調査船駿河丸の動向】

7月 3日 ~	7月 4日	地先定線観測調査	(2日間)
7月 6日 ~	7月 7日	キンメダイ食害調査	(2日間)
7月 10日 ~	7月 11日	サクラエビ調査(面積密度)	(2日間)
7月 12日 ~	7月 13日	いわし類卵稚仔及びふぐ稚魚調査	(2日間)
7月 18日 ~	7月 19日	サクラエビ調査(卵数法)	(2日間)
7月 24日 ~	7月 26日	伊豆諸島周辺カツオ魚群分布調査	(3日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と
関東・東海海況速報を見ることができます。

